# けんちく茨城

ARCHITECTURE IBARAKI 2023.6 VOL.110

一般社団法人
茨城県建築士会
https://i-shikai.com
webサイト

# けんちく茨城

2023.6.12　第110号

page　目次


01　令和５年度　通常総会開催される
04　建築作品紹介　日立市立日高小学校
07　先輩会員を訪ねて
08　ようこそフレッシュマン／Welcome Freshman!!
10　県北ブロック協議会　「日立オリジンパーク見学会」報告

**支部活動報告**

12　鹿島支部　「令和４年度　３支部合同講習会」報告
13　日立支部　「アスベスト勉強会」報告
14　県央支部　第108回建築セミナー
「建築家が社会に果たす役割とは、
―山崎健太郎デザインワークショップの近作を通して―」
15　第109階建築セミナー
「あたらしい時代のシンボルをつくる」
16　筑波支部　耐震リフォーム「達人塾」アドバンストコースを開催して
17　土浦支部　「ふくまち講演会」報告

**委員会活動報告**

18　会員委員会　第24回　会員美術展開催
20　研修委員会　知事指定講習「建築士会技術講習会」
21　青年委員会　とうかい子どもキャンパス　おうち模型で“まちづくり”
22　女性委員会　女性委員会設立30周年「記念式典・記念事業」開催
25　女性委員会　わくわくセミナー
「WEB/SNSマーケティング」
「歴史ある筑波山神社について知ろう」
「建築関係者の為のインボイス制度」
「企画会」
「スマホでホームセキュリティ」
29　ラブアークセミナー
「木造建築物の改修について考える」
「新年会企画会　報告」



題字　大井川 和彦　茨城県知事
表紙　日立市立日高小学校
設計・監理　株式会社　三上建築事務所

発行　令和５年６月12日
次回　令和５年10月予定
部数　2,000部



発行　一般社団法人 茨城県建築士会 会長　柴　和伸
〒310-0852　水戸市笠原町978-30　建築会館２Ｆ
TEL.029-305-0329　FAX.029-305-0330
E-mail　kyy05413@nifty.com
webサイト



編集　情報・広報委員会
川又　晴彦　梅原　郁夫　児玉　欽司　成田　孝成
軽部　守彦　大山　早嗣　武居　公江　浅野祐一郎
石黒　幸喜　塙　万治　沢畑　一成　山田　一博
茂垣　直樹　谷島　正憲
デザイン・印刷　株式会社 高野高速印刷

# 令和５年度
# 通常総会開催される

令和５年５月30日㈫ 午後３時
水戸プラザホテル
報告：総務・企画委員会

令和５年度の通常総会（第72回）が５月30日㈫水戸プラザホテルにおいて開催された。

開会に先立ち、出席者と委任状提出者を合わせ695名となり、定足数に達していることが司会者より報告され、武村副会長による開会のことばで通常総会が始まった。最初に令和４年度中に亡くなられた県央支部久野正行氏他16名に対し黙祷が捧げられた。柴会長からはコロナ禍で様々な事業が実施出来なかったことを踏まえ、改めて会員や各支部と太いパイプでつなぎ協力しながら運営を進めたいとの挨拶。続いて会員増加表彰が贈られ、優良支部として鹿島支部へ、また個人として鹿島支部猿田浩一氏他２名に、さらに長年にわたり本会発展にご尽力頂いた北茨城支部前田公博氏他18名に功労者表彰として記念品を添え表彰状が贈られた。

来賓挨拶・紹介、祝電披露の後、柴会長を議長とし議事に入り、令和４年度事業報告と収支決算、令和５年度事業計画（案）と収支予算（案）、理事の欠員に伴う後任者の選任についての５議案を審議し、すべて原案通り全会一致で可決され、最後に高槻副会長の閉会のことばにより閉会となった。

## ・令和４年度における会員物故者（17名）

□物故者〈令和４年４月１日～令和５年３月31日〉
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 県央支部 | 久野　正行 | ひたちなか支部 | 上村　昌治 |
| 県央支部 | 関根　愼一 | ひたちなか支部 | 井上　哲郎 |
| 県央支部 | 根本日出男 | 結城支部 | 田中　一博 |
| 県央支部 | 馬渕　　優 | 筑波支部 | 野口　克典 |
| 県庁支部 | 海老沢　裕 | 筑波支部 | 小林　次夫 |
| 県庁支部 | 金子庄一郎 | 土浦支部 | 須藤　　隆 |
| 鉾田支部 | 久米　恒雄 | 土浦支部 | 大原　一郎 |
| 鉾田支部 | 塙　　誠 | 土浦支部 | 飯塚　久之 |
| 常総支部 | 杉田　次夫 | | 敬称略 |

## ・令和５年度　表彰者一覧

⑴会員増加優良支部（１支部）
鹿島支部

⑵会員増加優良者表彰（３名）
鹿島支部　猿田　浩一
県庁支部　山田　陽一
県央支部　益子　一彦

⑶功労者表彰（19名）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 北茨城支部 | 前田　公博 | | |
| ひたちなか支部 | 千田　祐司 | | |
| 県央支部 | 田中　健一 | | |
| 県庁支部 | 髙野　正博 | 内藤　初男 | 長谷川幸正 |
| | 黒澤　利勝 | | |
| 行方支部 | 滝原　光衛 | 石井　誠之 | 内野　博幸 |
| 下妻支部 | 飯村　光良 | 司代　洋和 | 本橋　孝夫 |
| 筑西支部 | 齊藤　健二 | 百目鬼正崇 | |
| 石岡支部 | 磯部　公一 | | |
| 北相馬支部 | 島田　弘 | 宮本　水男 | 中森　一俊 |

大井川 和彦
茨城県知事

石井 邦一
茨城県議会議長

白田 信夫
茨城県議会議員

伊沢 勝徳
茨城県議会議員

柴 和伸
茨城県建築士会会長

## 令和５年度事業計画

**基本方針**

二級建築士・木造建築士の登録事務を担う「茨城県指定登録機関」として、新たな建築士制度に対応して一級建築士の登録事務と併せ適切に遂行するとともに、その建築士制度の下、建築士の資質と品位の保持および技術の向上並びに建築文化の保全推進に寄与する。

また、建築行政、関係団体との協力体制の維持並びに地域貢献活動を実施し、公益法人として地域社会の健全な発展に一層寄与することを基本とする。

**事業内容**

**◇建築士の資質と品位の保持・向上に関する事業**

1.建築士法第22条第２項による「定期講習」の実施
2.知事指定講習「建築士会技術講習会」の実施
3.既存住宅状況調査技術者、監理技術者講習の実施
4.ＣＰＤ制度及び専攻建築士制度の広報活動の実施
5.建築士のスキルアップに関する研修・講習会の拡充

**◇建築士制度等に関する事業**

1.一級建築士及び二級・木造建築士登録事務の実施
2.建築士試験業務の受託

**◇会員の指導・連絡等に関する事業**

1.会員増強運動の積極的推進
2.会員相互並びに支部との連携強化
3.会報誌「けんちく茨城」の発刊
4.ホームページ、Ｅメール、ＳＮＳ等の活用による情報共有の推進

**◇地域貢献活動に関する事業**

1.市町村の空き家対策事業への協力
2.既存住宅状況調査技術者の広報活動の推進
3.まちづくり事業及び地域貢献活動の実施
4.緑化推進事業（苗木配布）の推進

**◇建築行政との連携に関する事業**

1.建築パトロールの実施
2.応急危険度判定士の更新及び登録事務の実施
3.災害発生時の支援体制の充実
4.全国被災建築物応急危険度判定協議会への協力
5.木造住宅耐震診断士派遣事業の実施
6.行政機関及び関係団体との協力体制の推進

**◇業務支援に関する事業**

1.建築確認申請・建築許可・都市計画法関係諸書式の領布
2.建築士受験関係図書及び建築関係書籍の販売

**◇連合会等との連携に関する事業**

1.建築士会全国大会「静岡大会」への参加促進
2.関東甲信越建築士会ブロック会青年協議会「新潟大会」への参加促進
3.全国女性建築士連絡協議会「石川大会」への参加促進
4.建築士賠償・工事賠償責任補償制度の広報活動の推進

**◇調査・研究に関する事業**

1.歴史的建造物調査の支援
2.建築士業務の適正運営の推進
3.新規事業の企画・立案

**◇福利増進・その他の事業**

1.国家褒章・連合会表彰等の上申及び功労者表彰の実施
2.慶弔見舞金の給付
3.会員レクリエーション事業の実施
4.その他目的達成のために必要な事業の実施

# ４年ぶりに懇親会が開催される

令和５年度通常総会の後、プラザホテル１階のガーデンルームに会場を移し、併催行事としては久しぶりの懇親会が開催された。各支部からも多くの会員そして賛助会員が出席し、来賓と合わせ200余名が一堂に会した。

柴会長の主催者挨拶に続き、来賓として本会顧問の田所嘉徳衆議院議員、そして高橋靖水戸市長から挨拶をいただき、一般社団法人茨城県建築士事務所協会の舟幡会長による乾杯の発声で歓談に入った。令和元年以来４年ぶりの懇親会ということもあり、コロナ禍でなかなか開催できなかった鬱憤を晴らすかのように、挨拶を交わし談笑する姿が会場を埋め尽くした。

楽しい時間もあっという間に経過し、益子常務理事より中締めが行われ、川又副会長の閉会のことばにより懇親会の席が閉じられた。

田所 嘉徳
衆議院議員

高橋 靖
水戸市長

# 日立市立日高小学校

建築作品紹介

### 設計条件

住宅地に囲まれた中にある学校の改築であった。敷地南側にある既存校舎を活用しながら敷地北側に新校舎を建設すること、また、体育館は新校舎建設後も継続して使用することが求められた。

### 周辺環境への配慮と敷地の有効活用を両立する校舎の配置

北側敷地境界線から十分な距離を確保し、かつ校舎を南北軸上に配置し、北側に建ち並ぶ住宅地への日影と学校からの発生音を最小限に留めるものとした。北側隣地境界線との間に駐車場を設け、また、将来の体育館の建て替え余地を確保し、当面は児童クラブの遊び場所となる芝生広場とした。

### 平面計画の目論見

日本の多くの学校校舎は教室を南向きとする慣習から、東西に細長い平面形が採られてきた。しかし、学校の機能の点からも環境負荷低減の観点からもその平面形は必ずしも合理的でなく、南向きという呪縛から解放すれば、様々な可能性が生まれることは明らかであった。

南面への信奉を捨てれば、建築計画の自由度も飛躍的に高くなる。キュービックに集約すれば敷地も有効活用でき、校内動線も短くなり、外壁面貴を小さくなるなど様々な利点が生まれる。このことを前提に、周辺環境との整合性を踏まえて、南北を長編とするロの字型の平面形を形成した。

### 教室を最適化し、子どもたちの交流を促す空間をもつ平面構成

クラス数の増減に対応できるように必要最小限の予備教室を設け、平常時は少人数教室として使用することを前提とし、２階に１～３年生、３階に４～６年生の教室を配置した。

１階にはランチルームと多目的室を合せた「日高っ子ホール」、２階には図書室とパソコン室を一体とした「メディアセンター」を設け、子どもたちが学びを拡げると同時に異学年交流を促すように校舎の中心的な位置に設けた。

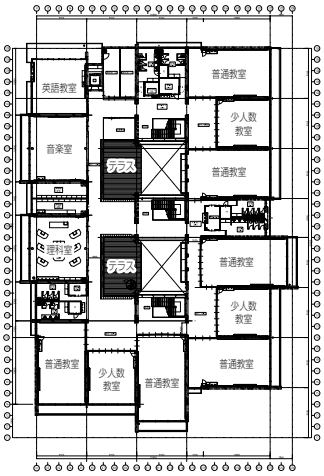
### 抜けを創り出す合理的な構造計画

構造は、壁版と床版を基本とするシステムによって実現した。壁は扁平な柱を包含する耐震壁を外壁と直行させて配置し、中庭を介した抜け感をつくりながら、高い耐震性能を確保した。また、床版は扁平梁を内蔵するヴォイドスラブとし、壁版と床版から成る簡潔かつニュートラルな構造を実現した。

### 環境負荷の低減

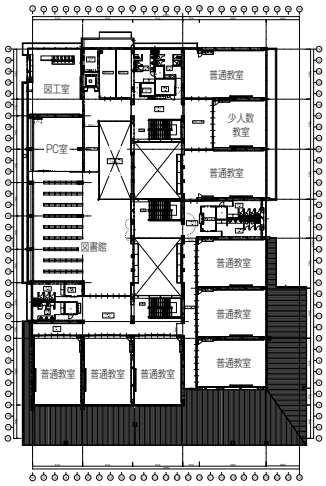
ふたつの中庭を設けて、２方向採光と通風を確保している。また、庇とバルコニーによって夏季の直達日射を遮蔽して空調負荷を低減するとともに、冬期の午後の直射日光を制御しながら良好な自然光を採り入れながら昼光センサー制御・LED照明によって消費エネルギーの低減を図っている。更に、太陽光発電設備による創エネも行っている。

自然採光と自然換気を可能とする中庭




3階平面図

中央の中庭に面するホール

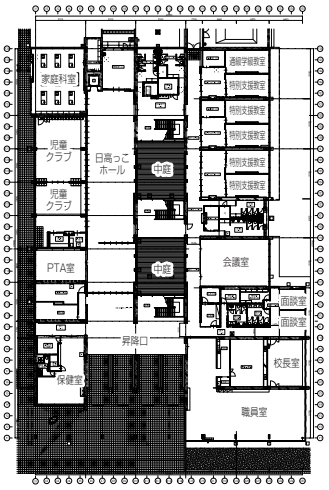



2階平面図

■建築概要／日立市立日高小学校

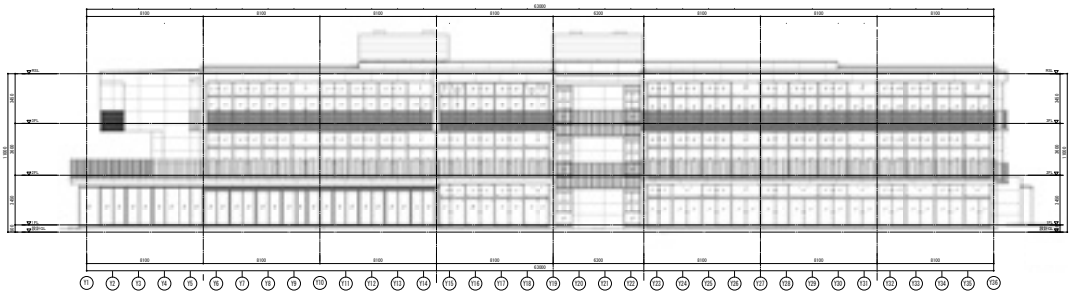
●所 在 地：茨城県日立市
●主要用途：小学校
●敷地面積：20,609.80㎡
●建築面積：2,519.20㎡
●延床面積：6,176.74㎡
●階　　数：地上3階
●構　　造：RC造一部S造
●竣工年月：2020年12月
（設計期間：平成30年4月－平成31年3月
工事期間：令和元年9月－令和2年12月）
●建 築 主：日立市
●設　　計：三上建築事務所
●総　　括：益子一彦／三上建築事務所
●建　　築：三上建築事務所
（担当：冨田武俊　眞﨑学*　泉明迪　山田慎）
●構　　造：金箱構造設計事務所
（担当：金箱温春・重田幸乃）
●電気設備：三上建築事務所
（担当：松本敬一郎）
●機械設備：
NASファシリティーデザイン室
（担当：那須保）
三村設備設計事務所（担当：三村武志）

●監　　理：
建　　築：三上建築事務所
（担当：冨田武俊　眞﨑学*）
構　　造：三上建築事務所
（担当：倉持勝己　川又祐介*）
電気設備：三上建築事務所
（担当：松本敬一郎）
機械設備：NASファシリティーデザイン室
（担当：那須保）
●施　　工：りんかい日産・三秀・久下谷JV
●写　　真：新写真工房　堀内広治

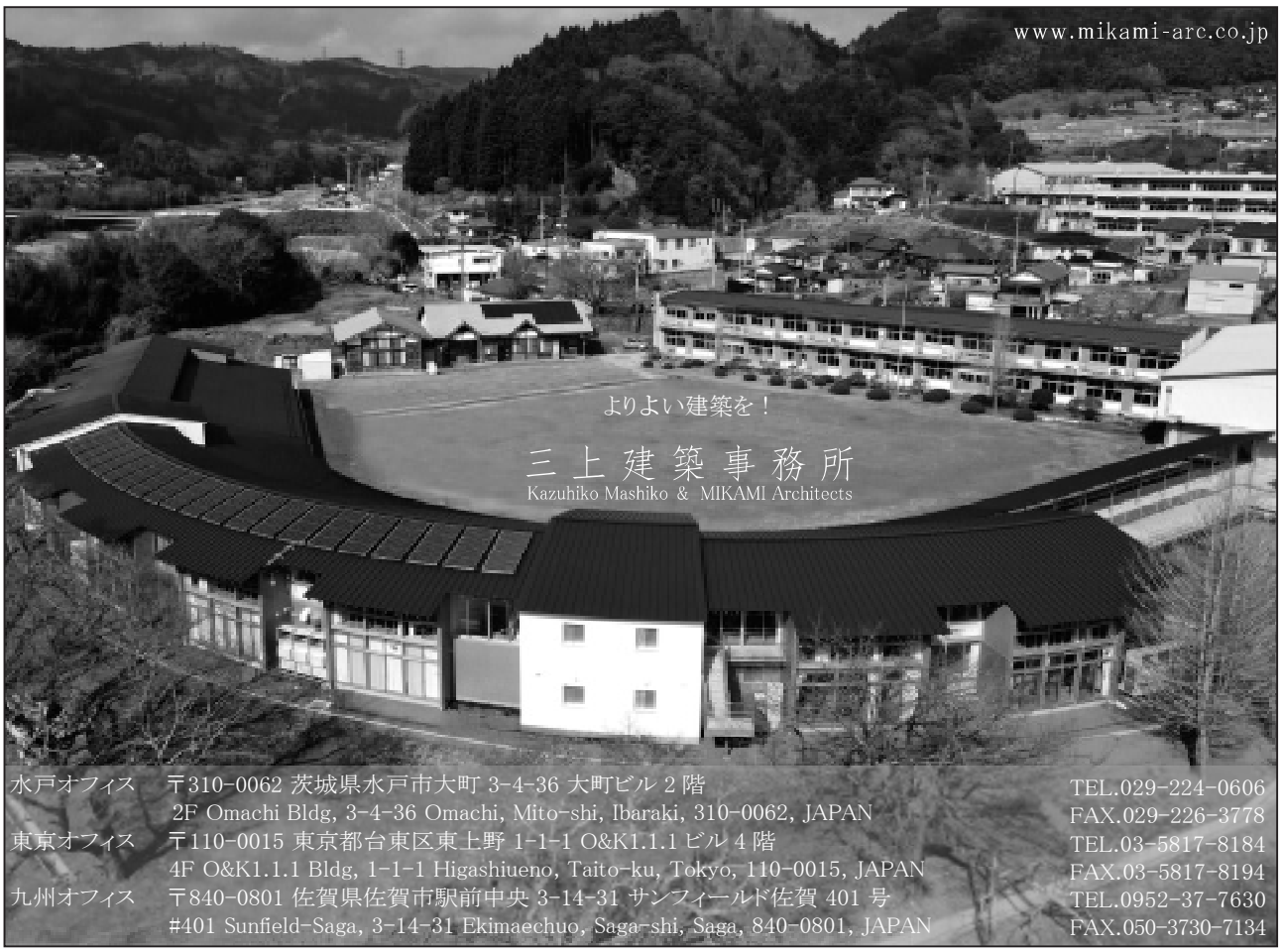



配置・1階平面図

少人数教室を中央に配置する学年ユニット



東側立面図




水戸オフィス　〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-4-36 大町ビル 2 階　TEL.029-224-0606
2F Omachi Bldg, 3-4-36 Omachi, Mito-shi, Ibaraki, 310-0062, JAPAN　FAX.029-226-3778
東京オフィス　〒110-0015 東京都台東区東上野 1-1-1 O&K1.1.1 ビル 4 階　TEL.03-5817-8184
4F O&K1.1.1 Bldg, 1-1-1 Higashiueno, Taito-ku, Tokyo, 110-0015, JAPAN　FAX.03-5817-8194
九州オフィス　〒840-0801 佐賀県佐賀市駅前中央 3-14-31 サンフィールド佐賀 401 号　TEL.0952-37-7630
#401 Sunfield-Saga, 3-14-31 Ekimaechuo, Saga-shi, Saga, 840-0801, JAPAN　FAX.050-3730-7134

# 豊かな技術で未来を創造する

●パイル製品（FC 強度 123N）
●摩擦杭（BF） Hi-SC、SC、DAM、SL、PHC、MS-ST、TP ジョイント（無溶接杭）
Hybrid ニーディング工法（施工品質管理強化高支持力杭工法 α＝336 ～ 880）
●特認工法 Hybrid ニーディング工法Ⅱ（施工品質管理強化高支持力杭工法　α＝350）
SUPER ニーディング工法（高支持力工法α＝425・600）、SUPERDANK 工法（中掘高支持力工法α＝425）、ニーディング、
NEW ニーディング、ST ニーディング工法、DANK、STJ 工法（中掘拡大根固め工法）、BFK 工法（異形摩擦杭確定工法）、Lev-Pile 構法

三谷セキサン株式会社

茨城営業所　〒310-0062　茨城県水戸市大町3丁目1-26（岡崎ビル）　☎(029) 221-7768　FAX (029) 221-7749
東京本社　〒111-0052　東京都台東区柳橋2丁目19-6（柳橋ファーストビル9階）　☎(03) 5821-1120（代）　FAX (03) 5821-1121
福井本社　〒910-0857　福井県福井市豊島1丁目3-1（三谷ビル）　☎(0776) 20-3333（代）　FAX (0776) 20-3334

事業所：福井（福井・金沢・七尾・新潟）、東京（東京・茨城・埼玉・千葉・横浜・仙台）、札幌、大阪（大阪・京滋）、
名古屋（名古屋・静岡）、中四国（岡山・愛媛・広島）、九州（福岡・熊本・佐賀・鹿児島）

http://www.m-sekisan.co.jp/

Interview with seniors

# 先輩会員を訪ねて

## 私と建築

**早川 富二雄 氏**（県央支部）
昭和20年生まれ／昭和47年入会／会員歴51年

建築をやろうと考えたのは、高校３年の頃だと思う。その頃は、建築ブームが起きていた。丹下健三、黒川紀章、前川國男などが活躍した頃であった。その影響を受けてか、大学は建築学部を目指し、就職先はゼネコンに入った。最初の仕事は札幌で火力発電所の設計を手伝って、釧路の現場へと行き、監督をした。現場では、岩盤をダイナマイトで削る事も経験した。冬の北海道は、－25℃にもなり、厳しい寒さだった。年が変わって広島支店へ出向した。当初は３ヶ月の予定だったが、所長に気に入られ、１年間福山にいた。札幌支店へ戻り、次は函館の銀行だった。商工中金は、水戸のそれとほとんど同じデザインであった事が後から分かった。本社に入り、コンピューターのプログラミングをした。内容は、ＲＣの躯体と仕上げの積算電算化で、業界的には電算化の始めだった。ゼネコンを退社して、三上建築事務所に入り、設計の仕事を覚え、31歳で独立した。仕事のあては特になかったが、世の中をもがいているうちに、継続して出来る仕事と巡り合い、何とか食べていけるようになった。この頃、建築士会にも入り、皆さんと付き合うようになっていった。思い出すのは、水戸市の城東公民館の新築を手掛けた時に、佐川一信市長と建物への思いを語りながら造った事だった。その後いろいろな建物を設計させてもらい、ありがたい人生だった様に思います。

最後に、若い建築士に伝えたい事があります。地方に生きる建築士は、それなりに良い仕事だと思います。何十年と設計した建物が残っているという事は、他にはありません。頑張れ!!

## 私の想い（その102）美の巨人魯山人

**桜井 重夫 氏**（土浦支部）
昭和12年生まれ／昭和53年入会／会員歴45年

私は幕末の動乱の地水戸で３年間学びました。（水工電気科昭和37年卒業）私は建築士会土浦に所属し45年間建築設備設計をして来ました。25年前脳卒中に倒れ半身不随の体に成り家族に支えられながらの25年間でした。（不便だけれど不自由ではない）をモットーにリハビリと仕事の25年間でした。今は（特に美と建築）に興味が有り特に（美の巨人魯山人と李朝家具）に注目しています。そこで美について一言　（美に対する感性は人間だけが特別天から与えられた感性です）これは私の格言です。アウシュビッツの体験記録（夜と霧）著者　イスラエルの精神科医師ビクトール・フランクルは言っています。あのチフスの蔓延した極限の環境の中にあっても生き残る事が出来たのは夕日に感動した者だけだったと（人は美しさに感動し脳細胞を活性化し免役力を高めて生き残る事が出来たのです。（美は命を長らえ天才を生むのです。美しい物（環境・建築物）程大切な物は有りません。美の巨人　魯山人は言う。全ての物は天が造る。天日の下に新しき物は無い。人は自然を如何に取り入れるか天の為せる物は人の世に如何に活かすか只それだけなのである。と（だから我々は先ず何よりも自然を見る目を養わなければならない。）（魯山人著　魯山人味道）

# Welcome Freshman!!

①氏名・支部　②勤務先
③自己紹介　④入会の目的
⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動
⑥建築士として将来の目標

**岡原 玄八** 34歳
支部名：筑波支部

①岡原　玄八　34才　筑波支部
②つくば市　里山建築研究所
③この度、入会させていただきました岡原です。
どうぞよろしくお願いいたします。
④建築士会を通して建築業界の情報や流れを知り、日々の業務に生かしていきたいと考えております。
⑤講習会等
⑥建築士として日々の研鑽を重ねながら業務にあたることで、多くの皆様の役に立てるように頑張ってまいります。

①池田　俊彦　40歳　土浦支部
②池田俊彦建築設計事務所　意匠設計
③この度、茨城県建築士会に入会させていただきました池田と申します。
皆様、よろしくお願いいたします。
④建築士会の皆様との交流を通して情報交換や知識を吸収し、建築士としての能力をより向上させていきたいと思い入会いたしました。
⑤セミナーや研修等に積極的に参加したいと考えております。
先日、セミナーに初めて参加させていただきました。その際は多くのご意見をいただき大変良い勉強の機会になりました。
⑥これからも研鑽を積み、建築物で困っている方が気軽に相談できる町医者のような存在の建築士を目指しております。

**池田 俊彦** 40歳
支部名：土浦支部


有限会社
クボタ建築設計事務所
代表取締役
一級建築士　久保田　吉　文
事務所　〒315-0001　石岡市石岡3055-9
TEL　0299-23-9305　FAX 0299-23-9307
E-mail：info@kubota-sekkei.co.jp　URL http://kubota-sekkei.co.jp

# 営業品目
## （貯留式かんたん測溝）

**コンクリート二次製品全般**

函渠型側溝フリードレーン
大型積ブロック
浮上防止型グレーチング

**公園資材**

防災用かまど
防災用ベンチ
防災用シェルター
インターロッキングブロック
遊具一式

**下水道用製品**

耐震性スーパー BOX カルバート
アーチカルバート
ヒューム管カーブ用推進管
マンホール鉄蓋

**建築資材**

PHC パイル
地盤改良材

地下につくる水空間。
プラスチック貯留材
**クロスウェーブ**

クロスウェーブは雨水の
有効利用を提案します。

| | |
|---|---|
| 流出抑制 | 開発事業にともなう流出抑制調整池<br>区画整理や造成などの開発事業にともない、地下調整池の施工に活用し、雨水をその土地内で流出抑制します。 |
| 雨水利用 | 生活用水・工業用水・農業用水<br>生活雑水としては庭への散水や洗車用の水、トイレ洗浄水に、工業用水としては工場での利水に、農業用水としては作物への散水をはじめ洗浄水にも利用できます。 |
| 防火用水 | 防火水槽・防火備蓄用水<br>貯水量 40 トンクラスの防火水槽から、貯水量1万㎥クラスの大きな施設にも十分対応でき、震災時の緊急生活用水や消火用水としても備蓄できます。 |

汚染土の仮置場処理対策製品
土木建築資材の総合商社

**株式会社 建友**

代表取締役社長 根本 学

本　社　茨城県水戸市吉沢町 333-4　電話（029）247−8405（代表）　FAX（029）248-0155
支　店　茨城県鉾田市造谷 1529-99　電話（0291）37-1335　FAX（0291）37-1335
E-mail:office@k-kenyu.co.jp

会長　梶　ひろみ
担当　長山　智子

# 「日立オリジンパーク見学会」報告

新型コロナに翻弄され、県北ブロック協議会の活動もすっかり休眠状態となっておりましたが、昨年の11月27日、感染対策をしながら気軽に参加できるよう現地集合解散で、当協議会にとっては地元「日立オリジンパーク」の見学会を実施しました。

日立オリジンパークは、日立製作所の創業者　小平良平氏と、企業理念・創業の精神を紹介する「小平記念館」、国の重要文化財に指定された創業製品の５馬力モーターが作られた工場を復元した「創業小屋」、耐震改修された「大みかクラブ」、「大みかゴルフクラブ」で構成された施設で、令和３年11月５日にオープンしました。

日立オリジンパーク正面入口

小平記念館展示ホール入口付近

小平記念館から創業小屋のある外部へ

コンクリート型枠・打設時の話をうかがう

復元された創業小屋とその内部

小平記念館アネックス

小平記念館から見える大みかクラブ

以前と変わらぬ大みかクラブ入口

耐震補強後も変らぬメインルーム

思った以上の参加者とお天気にも恵まれ、最高のスタートとなりました。現場管理に携わった久慈支部メンバー杉森氏が案内役となり、熱心かつ丁寧に施工時の状況や難しかった点、エピソードなどをお話し頂き、皆さん質問などされながら、真剣に聞き入っておられました。

また、大みかクラブの方では、ここで披露宴をされたという参加者が数名おいでになり、当時を懐かしみ、話に花を咲かせておられました。良い建物が、自分史と共にその人の中に息づいているんだなぁ〜、と建物の大いなる力を感じておりました。

ご参加いただいた皆様、そして昼休憩中もほぼ休まず、参加者の質問に答えるなどされていた杉森さん、本当に感謝申し上げます。皆様が楽しんで頂けたのであれば、幸いに思います。

支部長　内芝　良吉

# 「令和４年度　３支部合同講習会」報告

コロナ禍の為３年ぶりの開催がようやく実現しました。

鉾田支部・行方支部と鹿島支部の３支部合同講習会が令和５年２月８日㈬（水）行方市宇崎の「レイクエコー：茨城県鹿行生涯学習センター」講座室２に於いて50名の参加で開催されました。

講師には茨城県鹿行県民センター建築指導課より、君山課長、春木技師、稲葉技師、平沼係長の４名の参加を頂き御礼申し上げます。

第１部「建築基準法」改正建築物省エネ法他

第２部「都市計画法」最近の茨城県宅地開発基準の改正等について他

沢山の資料を基に講義を頂きました。

省エネ対策のみならず、建築確認４号特例が見直し、３階建て木造、大規模建築の木造化促進等々その他業務に必要と思われる内容で時間が足りない模様でした。

鹿行管内の３支部で持ち回り開催されていた事業で、今回は鹿島支部が担当いたしました。事前の打ち合わせ、日時の調整、場所の確保予約、資料の作成と事務局にはご苦労をかけました。

会員減少傾向はどことも同じ状況で、支部統合の検討も必要なのではないでしょうか？３支部での懇談の時間はとれなかったので、また交流の機会を持ちたいと思います。

この事業が継続されますことを祈っております。

以上

講習会で使用した「レイクエコー」は快適でした。ご利用をお勧めいたします。

# 「アスベスト勉強会」報告

日立支部では、令和４年４月より『アスベストの有無の事前調査結果の報告が、施工業者に義務化』された事を受け、日立木材協同組合様と県北ブロック協議会様にお声がけをし、日立労働基準監督署様に依頼してアスベスト関係の法律について講習会を実施しました。参加者は25名で、

内容としては、

① アスベスト（石綿）の人体に及ぼす危険性について

② 報告義務対象工事について（延床面積80㎡以上の解体、解体工事を伴なくても、請負金額が100万円以上の工事）

③ 事前調査結果の報告の仕方について

④ 建築物石綿含有建材調査者資格の取得方法について（令和５年10月から、有資格者による事前調査義務との事）

⑤ 今後の労働省・環境省管轄による法律の流れについて

また、質疑では、

① 設計業務の際の事前調査金額等の査定について

② 成分分析機関や費用について

③ メーカー等のアスベスト含有建材の資料等について

などでした。

今後とも会員に役立つ勉強会を企画していきたいと考えております。

未来への挑戦
鉄骨仮設材リース業
仮設計画事業
MATSUMOTO-SOUKEN
株式会社 松本総建　代表取締役会長　松本　一幸
― 特定建設業 ―　茨城県知事許可（特-04）第21680号
関東中央支店　〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2
TEL 029-295-7715（代）
FAX 029-295-6548
本社　〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5
第一機材センター　〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1
第二機材センター　〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1
《営業内容》■枠組足場工事 ■次世代式先行手摺足場工事 ■鉄骨建方工事 ■建築土工事 ■足場提案企画

# 第108回建築セミナー「建築家が社会に果たす役割とは、―山﨑健太郎デザインワークショップの近作を通して―」

■県央支部　石川　啓司

2022年11月16日、講師に現在、若手建築家としてご活躍中の山﨑健太郎氏をお呼びし県央支部　第108回建築セミナーを催しました。ご経歴は以下の通りです。

**山﨑　健太郎**（やまざき　けんたろう）

山﨑健太郎デザインワークショップ代表、1976年千葉県生まれ・2002年、工学院大学大学院工学研究科建築学専攻　修士課程修了・2002年、株式会社入江三宅設計事務所・2008年　山﨑健太郎デザインワークショップ設立

地域住民とともに地元の琉球石灰岩を積んで建設した、「糸満漁民食堂」（2013年）をはじめ、斜面を活かし子どもの原体験をデザインした「はくすい保育園」（2015年）、視覚障害者の支援施設「ビジョンパーク」（2018年）「新富士のホスピス　いまここ」（2022年）など、国内外のアワードを多数受賞。工学院大学、東京理科大学、早稲田大学非常勤講師。明治大学、法政大学兼任講師。2020年からグッドデザイン賞審査員（今年度も４度目の審査員に選任）。

「地域の人に受け入れられない建築は、ただの迷惑なオブジェになってしまう」。子供、高齢者、障がい者など、特殊な居場所を必要とする人たちのための問題に取り組まれて、日々のクライアントや地域住民と共に建築が果たせる役割とは何か、ひとの居場所をつくることについて。その他、大学の教育者として活動や最新作の52間の縁側（2023年新建築１月号掲載）についても、お話しいただきました。認知症介護施設デイサービスセンターは「福祉を開くというよりも地域や子供が入ってくるという状態にする。

保育園は斜面利用による、重力換気。地下水による冷却熱やじゃぶじゃぶ池の利用。中心になる利用者はあくまでも子供であるとした一貫とした姿勢に共感を覚えた。

末期癌患者の孤立の軽減と日常と地続きとなる、終の住処としてのホスピスは病室をニュートラルな設計を、廊下や中庭を患者や家族の逃げ場としての「マチ」とした。

コルビュジェとアアルトの対比。「建築が人に与える力は、優れた絵画や彫刻、音楽に比べて控えめなものだ。しかし、建築空間が人々に働きかけるその力は持続的で絶え間ない。それゆえ、長い時間の中でそれはとても大きいのだ。」という建築史家のカーチスの言葉を引用して講演を閉じた。（講演のYouTube動画あります。）

# 第109回建築セミナー
# 「あたらしい時代のシンボルをつくる」

**講師　中山 佳子　氏　（㈱日本設計　プロジェクトデザイン群主管　明星大学非常勤講師）**

■ 県央支部　事業委員長　　岡 﨑　和 裕

2023年３月15日（水）県央支部主催第109回建築セミナーが開催されました。感染対策を考慮しながら対面で60名近い参加となりました。「あたらしい時代のシンボルをつくる」～建築・都市・グラフィックのデザインを通じて～をテーマに、様々なデータ分析とＢＩＭを活用した素晴らしい近作と活動を講演していただきました。

講師の中山氏は、与条件をカタチにする従来的な建築家の役割を超え、与条件自体から定義し、デザインから事業課題や社会課題を解決することを目指す活動をされています。大規模再開発プロジェクトやまちづくりにおいて、大勢の関係者の意向を汲み取り具体的なコンセプトや空間デザインに落とし込むことで、「ステークホルダー」から１つの目標に向かう「仲間」へと、プロジェクトを通した信頼関係醸成に寄与されています。ご出身である水戸まちなかのエリアデザインでは、企画と空間デザインを統括され、国内最大の建築系デザインアワードである日本空間デザイン賞2023銅賞を受賞されました。組織設計事務所に属する建築家として、既往の枠にとらわれない、新しい働き方を実践されています。多くの学びと刺激を得る素晴らしいセミナーとなりました。

◀「バスターミナル東京八重洲」
デザインディレクション
㈱日本設計
プロジェクト責任者として従事
竣工2022年
東京都中央区　（撮影：ToLoLo studio）

「まちと公園を纏う家－Life with Inokashira Park－」（自邸）
竣工2022年
東京都三鷹市　（撮影: ToLoLo studio）

「水戸まちなかリビング作戦2021　会場計画」
竣工2021年
茨城県水戸市　（撮影: 新井達也 / Graphy）

筑波支部　藤田　克則

# 耐震リフォーム「達人塾」アドバンストコースを開催して

令和５年３月２日（木）に土浦支部と合同で、低コストでできる耐震改修専用工法を学ぶ講習会をつくば市で開催しました。1月13日に茨城県木連主催で開かれた達人塾のベーシック＋施工講座の続編という位置づけでもあります。午前中は、経験豊富な達人塾講師陣による耐震設計等の考え方やテクニック、そして施工性や具体的なコストに関する講義、午後は改修専用工法が扱える構造計算ソフトを使ったより専門性の高い実技で、実技の参加者は24名、午前中だけではありましたが、つくば市、土浦市、取手市の建築指導課の方に参加いただきました。耐震診断をしてもほとんどが耐震改修につながらない現状を打破するためには、天井や床をはがさずにできる「改修専用工法」を使い、なるべくお金と時間をかけずに耐震性を高めるのが効果的であることを学んだ、実り多い一日でした。この効果的な専用工法は、多くの自治体で補助対象工法として認められています。

講習会風景

施工演習（1月13日）で使用した実大骨組
床上と天井の間に面材を施工する

【耐震改修チャート】

| 被害＼震度 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 無被害 | 1.0 1.3 | 1.3 | | | |
| 小破 | 0.4 0.7 | 1.0 | 1.3 | | |
| 中破 | | 0.7 | 1.0 | 1.3 | |
| 大破 | | 0.4 | 0.7 | 0.7 1.0 | 1.3 |
| 倒壊 | | | 0.4 | 0.4 | 1.0 0.4 0.7 |

出典：
川戸日秀樹、徳増俊悟、梅村恒、森保宏：在来軸組木造住宅における一般耐震診断の評点と損傷度の関係 耐震改修促進のための意思決定支援ツールに関する研究（その1）、
日本建築学会構造系論文集　第612号、pp.125-132、2007年2月

配布資料の一例「一般耐震診断の評点と損傷度の関係」

土浦支部　高橋　光子

# 「ふくまち講演会」報告

令和５年２月28日に開催しました、今年度のふくまちは、イベントや場を通じて 「ひとととひととのつながりを生み出す」ことを実践されている藤田奈津子さんをお迎えしての講演会となりました。
子どもの見守りや健康的なまちづくりなど、様々な場で活動されているお話にとても刺激を受けました。

子供でも大人でも人との向き合い方が難しくなってしまっているような現代において、個々の自由、個々のつながり、それぞれの距離感、押し付けではない声かけの選び方、言葉選びなど、勉強になる事ばかりでした。

# 会員委員会

委員長　小川　雅良

## 第24回
## 会員美術展開催

令和５年３月８日～19日の期間、茨城県立図書館１階ギャラリーにて第24回会員美術展が開催されました。

今年も会員委員会のメンバーが、笠間市工芸の丘にてロクロを体験し、製作した茶碗やコップ、お皿などの陶芸も展示、その他の会員様からも多くの写真、絵画、書作なども出展していただき、素晴らしい美術展を開催することが出来ました。

会員の方や、図書館を訪れた一般の方、来場・見学をしていた方々に御礼申し上げます。

来年も３月に同館にて美術展を開催予定です。会員の方々にはご趣味などで製作された作品など、是非出展をしていただきたいと思っております。

以下展示作品は次の通りです。

**「書」**

| | | |
|---|---|---|
| 漢詩 | 青山　孝夫 | 土浦支部 |
| 小倉百人一首より | 青山　孝夫 | 土浦支部 |
| 小倉百人一首より | 青山　孝夫 | 土浦支部 |

**「陶芸・工芸」**

| | | |
|---|---|---|
| 籐のかご | 小貫　弘巳 | 県央支部 |
| 花かご | 小貫　弘巳 | 県央支部 |
| ビーズアクセサリー　Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ | 五十君智子 | 土浦支部 |
| 建築模型 | 李　相鉄 | 県央支部 |
| 建築模型 | 山田　一博 | 県央支部 |
| 建築模型 | 小川　雅良 | 県央支部 |
| お皿 | 小川　雅良 | 県央支部 |
| アイスペール | 根本　勝義 | 県央支部 |
| タンブラー | 青木　孝二 | 筑波支部 |
| 焼酎サーバー | 酒井　順子 | 土浦支部 |
| 抹茶碗 | 柳下　文江 | 県央支部 |
| これでも夫婦？ | 内芝　良吉 | 鹿島支部 |
| 茶碗 | 吉田　進 | 県央支部 |
| タンブラー | 加藤　宜之 | 県央支部 |
| 白釉　小どんぶり | 鈴木　邦夫 | 筑西支部 |
| 小鉢 | 浅子　明美 | 県央支部 |
| お皿 | 黒澤　航太 | 事務局 |

**「写真」**

| | | |
|---|---|---|
| 前に進む人生のほうが楽しい | 石井　裕子 | 県央支部 |
| グッド・バイ・マイ・ラブ | 平沼　清美 | 県央支部 |
| ひつじのショーンはじめての海 | 平沼　清美 | 県央支部 |
| 再会 | 柳下　文江 | 県央支部 |
| 一心に | 柳下　文江 | 県央支部 |

**「洋画」**

| | | |
|---|---|---|
| 人物 | 樫村　弘明 | 県庁支部 |
| 蓮のミヤ | 樫村　弘明 | 県庁支部 |
| ウクライナに光栄あれ | 樫村　弘明 | 県庁支部 |
| マラウィの憂鬱 | 磯﨑省二郎 | 県央支部 |
| 鎮魂 | 磯﨑省二郎 | 県央支部 |
| 花 | 磯﨑省二郎 | 県央支部 |
| Evening sun | 髙橋　文男 | 鹿島支部 |

| | | |
|---|---|---|
| 瞑（女）想 | 髙橋　文男 | 鹿島支部 |
| つくばセンターの夜景 | 青木　孝二 | 筑波支部 |
| ライジンロード・冬の夜景 | 青木　孝二 | 筑波支部 |
| Dried.woman Ⅱ | 大槻美菜実 | 県央支部 |
| Metoro -2021- K | 大槻　薫 | 県央支部 |
| 泉町ストリート　Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ | 大槻　薫 | 県央支部 |
| あじさい | 市川三和子 | 久慈支部 |
| ガーベラ | 市川三和子 | 久慈支部 |

花やさと山 サークルロッジ

OOMA 株式会社 大山都市建築設計
Oyama Office for Metropolitan Architecture
https://ooma.co.jp

〒309-1106　茨城県筑西市新治1996-56
TEL. 0296-21-7005　FAX. 0296-21-7006
E-mail: info@ooma.co.jp

OOMA-MITO　水戸設計室
〒310-0041　茨城県水戸市上水戸3-5-15-102
TEL. 029-291-6340　FAX. 029-291-6341

# 研修委員会

委員長　長谷川　隆浩

## 知事指定講習「建築士会技術講習会」

令和５年２月14日に水戸プラザホテルにて「建築士会技術講習会」を開催いたしました。

この講習会は建築士の知識及び技能の維持向上を図るため、茨城県建築士事務所指導要綱（昭和61茨城県告示第1455号）により、主に建築士事務所の管理建築士を対象として５年に一度受講義務のあるものです。

講師として（一財）茨城県建築センター小沼紀男先生をお迎えし、対面での講習とＤＶＤ講習を併用して行いました。

コロナ禍がようやく終わりを見せ始めてきたため、一時期よりは多い137名の受講者参加のもと、約５時間の講習を執り行いました。講習修了時には数人の方から講習内容についての質問があり、真剣な表情で解説に耳を傾けている姿を目の当たりにして、大変有意義な講習会になったと感じました。

特に最近の法改正や新しい技術の解説を見て、知識のアップデートの必要性を改めて感じ本講習会を今後の業務に役立てていただければと感じました。

建築塗装・防水工事・広告看板

熱を消す不思議なハイブリッド塗料「熱交換塗料・タフコート」

暑さ・ECO（電気料金の削減）対策！・炎天下のアスファルト・プールサイドも素足で歩ける

株式会社 タケイ・アーツ

■ TEL 0299-23-1738 ■ FAX 0299-24-2552 ■

委員会
活　動

# 青年委員会

委員　小室　直樹

## とうかい子どもキャンパス おうち模型で“まちづくり”

令和４年11月26日（土）、歴史と未来の交流館にて標記の講座を実施し、東海村の小学生（３年生～６年生）計23名に参加いただきました。

東海村を４つのエリア（海、山、河川、市街地）に分けた敷地模型を準備し、おうち模型（ダンボール工作キット「おうちバコ」）を並べながら、楽しい“まちづくり”に挑戦する企画です。

おうち模型の製作では、家を空中に吊り下げてツリーハウスならぬ吊りハウスを作ったり、複数の家を積み重ねて高層化したり、子どもたちの自由な発想に驚かされました。

“まちづくり”では、持ち寄った素材で物販店、飲食店、球場、発電所、工場などを建てたり、子どもたち同士で話し合いながら道路、街路樹、公園などを設けたり、創意工夫が見られました。

最後に４つのエリアを合体させて完成した東海村の街並みを見ながら、子どもたちに工夫した点などを発表して貰いました。エリアごとの特徴が生かされるとともに、個性があり賑わいのある“まちづくり”が出来たことは印象的でした。

主催の東海村教育委員会生涯学習課からは、建築士という職業を知る機会として良い講座になったと好評をいただきました。子どもたちにとって、今回の講座が家づくりやまちづくりに関心を抱くきっかけとなれば幸いです。

講座の成果は、東海村公式Facebookで紹介されるとともに、歴史と未来の交流館ロビーでの作品展示により、保護者や地域の方々にも見ていただくことができました。今後も子どもたちとの作品づくり等の活動を通して、交流の場が広がっていくことを期待しています。

# 女性委員会

委員長　小貫　弘巳

## 女性委員会設立30周年
## 「記念式典・記念事業」開催

日　時：令和４年11月20日（日）
　　13：00～17：30
会　場：ときわ邸M-GARDEN
第１部：記念式典
第２部：記念事業
　　記念講演、支部紹介・交流会

令和４年11月20日（日）午後13時より、水戸市常磐町「ときわ邸M-GARDEN」にて女性委員会設立30周年「記念式典・記念事業」が行われました。2020年からの新型コロナウイルス流行により一年延期しての開催となりました。

**【記念講演】**

もりしま姿勢メソッド「姿勢の教室」講師、石井美和子先生による講演がおこなわれました。

**【支部紹介・交流会】**

ご当地お菓子を囲みながら５支部（久慈、県西、県央、筑波、土浦）の活動報告をおこないました。
約３年ぶりに集まっての開催でしたが、とても有意義な時間となりました。
ご当地お菓子は記念品のエコバックに入れてテイクアウトしました。

時間が少ない中での準備、無事に開催できたこと、女性委員会のメンバーや関係者の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

**【ご当地お菓子のご提供者様】**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ・会　　長 | 柴　和伸様 | ・副 会 長 | 武村　実様 | ・副会長(県央支部) | 高槻一雄様 |
| ・鹿島支部 | 内芝良吉様 | ・行方支部 | 本澤幸一様 | ・竜ヶ崎支部 | 秋山　穣様 |
| ・筑西支部 | 中山和朗様 | ・下妻支部 | 軽部守彦様 | ・常総支部 | 栗原力男様 |
| ・筑波支部 | 中泉文夫様 | ・土浦支部 | 塚本美明様 | ・北茨城支部 | 篠原武司様 |
| ・北相馬支部 | 宮崎　清様 | ・古河さしま支部 | 長塚　威様 | ・久慈支部 | 梶ひろみ様 |

**～あたたかいお気持ちに、女性委員会一同感謝申し上げます～**

# 30周年を迎えて

■女性委員長　小貫　弘巳

令和４年11月20日（日）水戸市「ときわ邸M-GARDEN」において「女性委員会設立30周年記念式典・記念事業」が開催され、歴代の女性部長をはじめ会員や来賓のみなさま…約40人が参加し30周年の節目を祝いました。

第１部記念式典は、柴和伸会長より女性委員会への想いや励ましなど心温まるお言葉をいただき、櫻井充青年委員長、初代女性部長であり設立者でもある赤木裕子氏からは、活動の歴史や部会設立のきっかけやご苦労など、思い出話しもまじえて貴重な話しを伺うことができました。そして活動の記録を振り返り、これまで歴代部長や関係者の方々に支えられ多くの活動をおこなってきたことにとても心が熱くなりました。

第２部記念事業は、もりしま姿勢メソッド「姿勢の教室」石井美和子先生を講師に招き、「美しく自然な座り姿勢～楽に座れる３つのコツ～」と題する講演が行われました。

記念事業後に行われたご当地菓子を囲んでの支部紹介・交流会では、約３年ぶりに集まっての開催ということもあり、会場はたくさんの笑顔で溢れ、この記念事業を通じて会員同士の交流を深めることができました。

今回はコロナ禍での開催となり、検温、消毒、ソーシャルディスタンスのほか、会食をご当地菓子バイキングに変更するなど、委員会一同とても苦労いたしましたが、関係者の皆様のご協力もありまして、30周年を迎える事ができましたことを心から感謝いたします。

■初代女性部長　赤木　祐子　氏

１年間の準備期間を経て、平成３年５月、女性部会（現女性委員会）が誕生しました。設立時会員数は74名。まず初めに手掛けたことは、15名の役員で手分けをして、全会員に電話で参加の声掛けをしたことでした。「忙しいから」と言われて寂しい気持ちになったこともありますが、参加した仲間から「電話ありがとう」と言われて嬉しかったという人もあり、徐々に会員数も増えて活発な活動ができるようになりました。

次に手掛けたことは、みんなでやるという意識のもとに役割を分担すること。一人一人に個性（得意不得意も含めて）があり、それぞれの能力が発揮されて、ラブアークセミナーやわくわくセミナーをはじめ、ここでは語りつくせない程の数多くの有意義な活動に発展しました。皆様の努力の賜物と改めて感謝申し上げます。

時代の変化とともに、会の意義や連絡方法など様変わりしましたが、『仲間づくり』という変わらぬ良さを生かしつつ、これからも一会員として楽しく参加していきたいと思います。

## 安心・快適な「まちづくり」のサポーター

茨城県知事指定確認検査機関

# 株式会社 安心確認検査機構

■本部事務所　〒310-0805　茨城県水戸市中央 1-8-17
TEL:029-224-8522　FAX:029-224-8666　E-Mail:mito@ansin-k.jp

■つくば事務所　〒305-0035　茨城県つくば市松代 1-18-1
TEL:029-886-3155　FAX:029-886-8021　E-Mail:tsukuba@ansin-k.jp

ホームページ

【取扱業務内容】(茨城県全域)
●建築確認審査・検査　●長期優良住宅　●住宅瑕疵保険　●認定表示　●低炭素建築物
●適合証明(フラット35)　●住宅性能評価　●建築物省エネ法関連　●性能向上計画認定　●BELS評価　●既存住宅建物診断

建築設計・監理　耐震補強　特殊建築物定期報告

Architectural Design

# 株式会社相澤建築設計事務所

aizawa

代表取締役　相 澤　晴 夫

〒300-1256　茨城県つくば市森の里1169-2
TEL：029-876-0617　FAX：029-876-0679
E-mail：info@aizawa-arc.co.jp
URL：http://aizawa-sekkei.com/

委員会
活　動

# 女性委員会（わくわくセミナー）

## WEB/SNSマーケティング

■土浦支部　高橋　光子

コロナ禍の中、講習会などオンラインでの参加が多くなり、建築士会でもZoomによるセミナー開催が一般的となっていました。そんな中、感染対策を十分に考慮しながら、本当に久しぶりの対面によるセミナーを開催することができました。

令和４年９月27日、土浦三中地区公民館にて、当会の会員でもある、株式会社　井川建築設計事務所　代表取締役　井川一幸　氏を講師に迎えインターネットやＳＮＳを活用して、設計の楽しさや魅力的な事務所であることを知ってもらうためのFacebookやInstagramの活用法をテーマに、たくさんの事例写真やエピソードを交えながら社内データに基づいたリアルな、マーケティング術を講義いただき、とても勉強になりました。

仕事へと活用するためには、見る側から、発信する側へと一歩を踏み出す必要があるし始めることがとても大切だと思いました。

ご参加いただいた会員の皆様からも、現在もこれからも必要となるセミナーの内容で参加してよかったとのお話をいただき、またコロナ禍の中、対面での開催を無事に終えることができましたことも講師の井川氏並びに会員の皆様にも感謝申し上げます。

初心者からの乗馬
**東海馬事苑**

安心とくつろぎをお届けする
**有限会社 亜細亜警備保障**
〈施設、イベント、駐車場、交通誘導〉

代表取締役
尾　﨑　嗣（し）　朗（ろう）

本　　社　那珂郡東海村舟石川845-4
〒319-1111　TEL 029-282-7056（代）
FAX 029-282-7017
E-mail:asia_keibi-bajien@eos.ocn.ne.jp

委員会
活　動

# 女性委員会（わくわくセミナー）

## 「歴史ある筑波山神社について知ろう」

■土浦支部　富田　順子

令和４年10月29日、茨城県の観光スポット、日本100名山の一つである筑波山の神社について改めて知っておきたく、散策しながら「筑波山観光ボランティア298」大森氏を講師とし、16名で神社周辺の建築物を見学しました。

御神橋のたもと観光ボランティアの詰め所で集合。2009年に架け替えされた当時（宮大工、漆職人）の話も聞く。筑波山の事、御神橋の説明からスタート。

階段を上がり　随神門です。

寺だったときは仁王門で仁王が居ましたが、神社となってからは左側に大和猛倭建命右側に豊木入日子命の像になっている。仁王の行き先の説明聞く。

筑波神社に厳島神社があったのご存じでしたか？県の指定文化財で、徳川家光寄贈だそうです。

彫刻や漆の塗装等、小さいながら見ごたえあります。厳島なので回りはお堀の様に水が張ってあります。

階段を上がり　随神門です。

階段を登り切り　筑波山神社もお参りもしました。鈴に紐がない？鈴の切れ込みが♥型。（猪の目）縁結びにふさわしい等の説明あり。

銀座の「きむらや」寄贈のさい銭箱がある日枝神社。

アンパンの酵母は　筑波山のふもとの物だそうです。日光の東照宮以前の彫刻「三猿」等の話を聞く。日枝神社の裏の神殿の彫刻です。

風が少しありましたが、良い天気に恵まれ神社の周辺の建造物を歴史、万葉集等の話とともに聞きながら歩きました。

最後に、関東平野を一望できる新しくなった大御堂（坂東33観音25番）で、解散となりました。

２時間では足りない位の盛沢山の内容で、ほどよくお腹もすきました。

観光ボランティア298さんは、土日祝日。当日に空いていれば案内可能です。

予約すれば、平日での対応も相談可能だそうです。

委員会
活　動

# 女性委員会（わくわくセミナー）

## 「建築関係者の為のインボイス制度」

■土浦支部　西原　有希子

2023年10月から始まるインボイス制度について、私たち建築関係の仕事をしている人間はどのように対応していくか？

2022年11月26日　永井税理士事務所所長　永井智子先生をお招きし、土浦三中地区公民館にて対面方式で行いました。時期的に確定申告直前の皆様の関心が高い時期であったのもあり、皆様意欲的にご参加していただきました。

消費税の納税計算から始まり、インボイス制度の申し込み方法、インボイス制度を申し込まなかった場合は何がおこり、どんな状況になるのか？インボイス制度以外の納税方法などのご説明を頂きました。

初心者から、何年も確定申告をされている方まで理解しやすくご説明頂き、対面方式で行ったので、気軽に質疑することができ、対面でお話をする良さも感じました。

仕事の内容、仕事にまつわる環境によってそれぞれ疑問に思う部分も違うので、それぞれの立場に沿った質疑をすることが出来、大変有意義な勉強会になりました。

**働き方変革、**
**学び方変革の実現に向けて…**
**『場』づくりを応援します**

**株式会社 新日東**

〒311-0105　茨城県那珂市菅谷 3127
TEL:029-270-8551　FAX:029-270-8552
http://www.shinnitto.co.jp/

内装仕上工事業　茨城県知事許可（般－３１）第 25910 号
高度管理医療機器等販売業（常陸大宮保険所長許可 宮第 26 号）

（営業品目）
造作家具・学校施設家具備品・スチール家具・
福祉機器備品・特殊浴槽・PC・MFP・・・

# 女性委員会（わくわくセミナー）

## 「企画会」

■土浦支部　平島　かよ子

１月28日（土）　久々に皆さんと顔を合わせての企画会でした。

会場の「ステーキ千」には貸し切り小ルームがあり、気兼ねなく意見の交換ができました。

当日、参加者は７名、都合により欠席した方々にも新年度の企画や担当の申し出を頂き予定通り順調にテーマ・担当者が決まりました。

新年度の企画には、ここ数年見送っていた見学会等・・期待の多いテーマが並んでいます。

多数の皆様の参加を心よりお待ちいたしております。

企画会参加者

新しい企画も決まりホッと一息

## 「スマホでホームセキュリティ」

■土浦支部　赤木　香菜子

2023年２月21日（火）Zoomによるリモートでのセミナーを開催いたしました。スマートフォンによる我が家の見守りシステムということで、株式会社LIXIL　LHTデバイス事業部の田代達一郎氏を講師にお招きしました。

自分の家に装置を設置することで、スマホの画面内で我が家の様子をチェックできます。スマホで、インターフォンの画面が確認でき、玄関の鍵が施錠されているかどうか、帰宅前に外出先からスマホを操作してエアコンやお風呂の準備もでき、寝る前に一言「おやすみ」と言うことで、部屋中の装置が連動し、照明やエアコン、テレビが消え、カーテンも閉めてくれる。未来のことだと思っていたことが、簡単な装置を設置するだけで、もうできるようになっていたのです。

例えば、遠く離れて暮らす親世帯の家も子世帯がスマホ１台で操作できるので、室温をチェックしエアコンをつけてあげられる。安心して暮らせる仕組みができあがっています。

委員会
活　動

# 女性委員会（ラブアークセミナー）

## 「木造建築物の改修について考える」

■久慈支部　長山　智子

一昨年に開催しました「手刻みについて考える」に続く、大工さんに聞いてみるシリーズの第二弾、今回のテーマは『改修』です。

令和４年11月24日Zoomによるオンライン形式での開催となりました。パネラーにいばらき大工棟梁の会の大竹俊光さん、大谷統一さん、村松勤也さんの３名をお迎えし、「大工の現場力－事例を通して学ぶこと」というテーマで、これまでの事例から、様々な破損事例の紹介やその原因の考察、修理方法。断熱改修での気配り。納屋の修理工事では軸組の構成や木の性質、先のメンテナンスまで配慮しながら最適な方法を選択していく等。多様なお話しを写真等用いながら、分かりやすくご説明頂きました。

“現場力”は総合力なのだなぁと感じ入ると共に、作り手ならではの視点からのお話しなど大変勉強になりました。

後半は参加者からの質疑に、事例を交えながら回答をして頂きました。パネラーの皆さんもそれぞれ意見が分かれることも有り、三者三様のご意見を伺えたことで考え方のヒントを頂きました。

参加者の皆様からは沢山の想いのこもった感想を頂き、読まれたパネラーの方々から「励みになります」とのお言葉をいただきました。またパネラーのお一人から、『手刻み』の回の後、「自分の想いを多くの方の前で話す機会をもらって本当に良かった」とのお話しがあり、想いや考えを発信することの大切さを感じました。

セミナー第１弾、第２弾を通して、私自身このような意見交換の場の重要性を痛感しております。また、木造建築に携わるものとして、木組みの技術を後世に繋ぐために私たちに出来ることは何か？手遅れにならぬようしっかり考えていかねばならないと思います。

最後になってしまいましたが、このセミナーを開催するに当たって、パネラーの皆様にはお忙しい仕事の合間を縫って、資料作成や打合せなど多くの時間を割いて頂きました。
心より感謝申し上げます。

納屋の修理工事

パネラーの皆さんと進行役（担当）大谷氏

委員会
活　動

# 女性委員会（ラブアークセミナー）

## 新年会企画会 報告

■ひたちなか支部　浜中　本子

この新年会企画会は、例年、美味しい食事をいただきながら開催させて頂いています。

今年は、３ヶ月前の11月から新型コロナウイルス感染リスクを想定しながら、どういう形で行うのが良いのか悩んだ末、ホテルレイクビュー水戸の一室にて、お弁当形式で、その場で食べてもお持ち帰りでもいいようにという形にし、２月11日に開催しました。

| 洋弁当 | 和弁当 |
|---|---|
| | |

今でこそ感染リスクが下がりマスク着用も自由になってきましたが、家庭の事情によっては、受験を控えているお子さんがいたり、高齢のご両親をご家庭で介護なさっていたり、生まれてすぐの赤ちゃんや幼児を持つ子育て中のお母さん、その孫守りをなさっていたりと様々なリスクを背負って生活しています。これからも会員一人ひとりの事情や背景がありお互いの心に寄り添いながらセミナー運営をしていければと思っております。

| 月 | テーマ | 担当者 | 支部 |
|---|---|---|---|
| 5月 | アロマテラピー | 近藤　あすか | 日立 |
| | | 大谷　美由紀 | 行方 |
| 7月 | ＳＮＳを活用したセミナー | 飛田　直身 | 県央 |
| | | 浜中　本子 | ひたちなか |
| 9月 | 脱炭素研究会 | 小貫　弘巳 | 県央 |
| | | 篠根　玲子 | 県央 |
| | | 柳下　文江 | 県央 |
| 11月 | ザ・ヒロサワ・シティ<br>廣澤美術館見学<br>（学芸員から鑑賞のコツを学ぶ） | 石黒　洋子 | 県央 |
| | | 平沼　清美 | 県央 |
| 1月 | 企画会＆新年会 | 巻田　久恵 | 県央 |
| | | 金子　雅代 | 行方 |
| 2月 | 組子細工 | 佐藤　明子 | 県央 |
| | | 石井　裕子 | 県央 |

というわけで、今年も皆様の高尚なご意見をいただきまして案まとまりました。そして今回は事務局のご協力により豪華な景品を用意することができましたので、ワクワクしながらくじ引き当てをしました。皆さんの近況報告も聞けたり団欒を楽しんだりと、無事に会を終えました。

うれしい景品：ボールペン
（写真）水筒・モバイルバッテリー・
ハンディ―ファン他

笠間市立みなみ学園義務教育学校

MITSUO YOKOSUKA
ARCHITECTURAL CO., LTD.
㈱横須賀満夫建築設計事務所

事　務　所　／　茨城県水戸市南町2-1-18アーキビル　〒310-0021
TEL 029(225)4353　FAX 029(225)1794
東 京 支 店　／　東京都杉並区梅里1-3-12テラスキキョウ101号室
〒166-0011　TEL・FAX 03(5378)6617
つくば営業所　／　茨城県つくば市高見原3-1-23アメニティー高見原202
〒300-1252 TEL 029(896)3978　FAX 029(896)3968
ＵＲＬ　http://www.design-yokosuka.co.jp
E-mail　yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

■企画・設計・監理

株式会社 戸頃建築設計事務所

代表取締役　小　川　憲　一

〒310-0043 水戸市松が丘1-2-23

TEL:029-226-4869(代)　FAX:029-226-4894

E-mail : tokoro@mbb.nifty.com

# 浄化槽の「ちから」

私たちの使命は、

子供たちが水まみれ泥まみれになって 遊ぶ事のできる、

笑顔であふれた小川や水辺を 再生する事です。

## 浄化槽

国内トップのサービスと
豊富なラインナップで
さまざまなニーズに
お応えします

## 製品開発

合併処理浄化槽の
高度処理化
コンパクト化に成功
世界一の製品力

## 研究開発

数々の特許を取得
さらなる環境保全に
貢献できる
新製品の研究

## 地域貢献

水処理技術で
地域の水環境を改善
小容量、省エネルギー
地球環境に優しい浄化槽

eco.IBARAKI

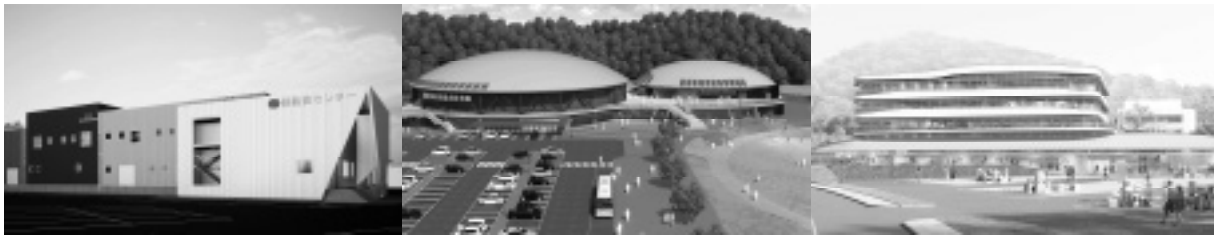
茨城エコ事業所
登録No. AA-L 95

美しい水を守る

株式会社 フジクリーン茨城

〒311-4164 水戸市谷津町細田1-21 水戸西流通センター内
TEL:029-254-7777 FAX:029-254-7778
http://www.fujiclean.net/

2018～2023



SHIBA
ARCHITECT
OFFICE

since 1967

**株式会社 柴建築設計事務所**

水戸市泉町 3-1-28 第二中央ビル 7 階
TEL 029（227）0222
FAX 029（231）0960

http://www.shiba-arc.co.jp/

一般社団法人
茨城県建築士会
https://i-shikai.com
webサイト